

# Amazon Pay Settlement and Transaction Reports

# 目次

イントロダクション.....	4
決済レポートの詳細.....	5
レポートヘッダー.....	5
レポート明細.....	5
トランザクションレポートの詳細.....	10
手動でレポート要求.....	10
間違いまたは日付を間違ったレポート.....	10
Amazon MWS Reports API経由でのレポートダウンロード.....	12
ステップ1：生成されたレポートのリストを取得します。.....	12
ステップ2：要求リストをフィルターします。（オプション）.....	14
ステップ3：レポートをダウンロードします。.....	16
ステップ4：ダウンロードされたレポートを認証する。（オプション）.....	17

# Amazon Pay Settlement and Transaction Reports

Copyright© 2017 Amazon.com, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

更新日付	更新内容
2016/02/25	仕様(レポート生成時間)の説明間違いの訂正、および、決済レポートの各項目が編集可能であるのか説明を追加
2015/11/27	全面的に英文を日本語に翻訳
2015/03/23	英語版の公開
2017/02/22	「Amazonログイン&ペイメント」、および、「Amazonペイメント」の名称変更により「Amazon Pay」に修正

# イントロダクション

Amazon Payは2種類のレポートとして決済レポートとトランザクションレポートを提供し、Amazon Payを利用している事業者様の商取引を支援しております。当資料はこれらのレポートがAmazonマーケットプレイスWebサービス（AmazonMWS）レポートセクションAPIを利用してアクセスする方法について説明します。

注意：この資料は限定された事業者様のみ閲覧でき、Amazon Payの機密保持契約に同意されていることを前提にした内容になっております。

## 決済レポート

決済レポートは指定された決済期間の事業者アカウントの活動内容や支払われる資金を詳細に提供します。後処理をサポートするためにこのレポートを利用することができます。詳しい内容は「決済レポートの詳細」を参照してください。

## トランザクションレポート

トランザクションレポートはレポート期間にAmazon Payオブジェクトの状態が変更されたために生成または更新されたリストを提供します。販売事業者様のシステムの支払ステータスと同期するために、また、返金率、オーソリ失敗数などビジネスのパフォーマンスを解析するためにトランザクションレポートを利用することができます。詳しい内容は「トランザクションレポートの詳細」を参照してください。

## 決済レポートの詳細

決済レポートは指定された決済期間の取引状況をより詳細な情報を提供します。次は決済レポートのデータ要素リストです。

### レポートヘッダー

フィールド名	説明	必須	データ形式	例
SellerId	セラーアカウントに関連付けされたAmazonが指定したID Amazonが指定するために変更することはできません。	はい	英数字	A1XX111XXX111XXX
SettlementStartDate	現在の決済期間の開始日時 Amazonが指定するために変更することはできません。	はい	ISO 8601 format	2015-05-18T14:37:01-0700
SettlementEndDate	現在の決済期間の終了日時 Amazonが指定するために変更することはできません。	はい	ISO 8601 format	2015-05-21T14:37:03-0700

### レポート明細

フィールド名	説明	必須	データ形式	例
TransactionPostedDate	トランザクションが生成された日時 各TransactionTypeがAPIやSellerCentral経由で生成されてから決済レポートシステムに転送された日時になりますので変更することはできません。	はい	ISO 8601 format	2015-05-18T15:48:50-0000
SettlementId	現在の決済期間でAmazonが指定した識別子 Amazonが指定するために変更することはできません。	はい	英数字	5044561311
AmazonTransactionId	トランザクションのためにAmazonが指定した識別子 次のトランザクションタイプの場合のみ表示 ・ Authorization ・ Capture ・ Refund ・ A to Z Guarantee Claim ・ Chargeback ・ Dispute Amazonが指定するために変更することはできません。	条件付き	英数字	P01-2400747-7767109-C084595
SellerReferenceId	販売事業者が指定したトランザクションのIDです。CaptureやRefund処理で提供されたCaptureReferenceIdやRefundReferenceIdと一致します。 次のトランザクションタイプの場合で、販売事業者が指定した場合にのみ表示 ・ Capture ・ Refund ・	条件付き	英数字	OALP12345678

	CaptureやRefund処理を行う時にそれぞれのReferenceIdを指定することで編集可能です。			
TransactionType	トランザクションのタイプ タイプは次の通りです。	はい	英数字で以下のどれか	Capture
	<ul style="list-style-type: none"> <li>Authorization - 販売事業者様のまだ売上請求されていないオーソリから蓄えられた資金</li> <li>Capture - Capture処理を利用してオーソリを売上請求された資金</li> <li>Refund - Refund処理を利用して先のCaptureに対して返金された資金</li> <li>Debt - 販売事業者様が返金をカバーするために十分な残高を持っていない時に販売事業者様の取引から差し引かれた資金</li> <li>A to Z Guarantee Claim - お客様がAmazon Payに異議を申し込んだものを解決するために販売事業者様の取引から差し引かれた資金</li> <li>Chargeback - お客様が金融機関に異議を申し込んだものを解決するために販売事業者様から差し引かれた資金</li> <li>Dispute - 議論を開始するために販売事業者様から差し引かれた資金</li> <li>Adjustment - Amazon Payによって作成されたその他の補てんまたは差し引かれた資金</li> <li>Reserve - 将来の返金、マーケットプレイス保証、チャージバックをカバーするために取引が留保された資金</li> <li>Carryover - 前回の支払期間から持ち越された未払いの資金</li> <li>Transfer - Amazonから銀行口座に送金された資金</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>Authorization</li> <li>Capture</li> <li>Refund</li> <li>Debt</li> <li>A to Z Guarantee Claim</li> <li>Chargeback</li> <li>Dispute</li> <li>Adjustments</li> <li>Reserve</li> <li>Carryover</li> <li>Transfer</li> </ul>	
	Amazonが指定するために変更することはできません。			
AmazonOrderReferenceId	トランザクションと関連付けされたAmazonが生成したオーダーリファレンスの識別子 個々のAmazonOrderReferenceIdは購入者が「Amazonアカウントでお支払い」ボタンをクリックし、Amazonのユーザー名とパス	条件付き  次のトランザクションタイプの場合のみ表示  <ul style="list-style-type: none"> <li>Capture</li> <li>Refund</li> <li>A to Z Guarantee Claim</li> <li>Chargeback</li> </ul>	英数字	P12-4323454-0987678

	<p>ワードでサインインした時に提供されます。</p> <p>この識別子は複数のトランザクションに関連付けることができます。</p>			
Amazonが指定するために変更することはできません。				
SellerOrderId	<p>トランザクションと関連付けされた販売事業者が生成したオーダーリファレンスの識別子</p> <p>このSellerOrderIdはSetOrderReferenceDetails処理で指定されたものと一致します。</p> <p>この識別子は複数のトランザクションに関連付けることができます。</p>	<p>条件付き</p> <p>次のトランザクションタイプの場合のみ表示</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Capture</li> <li>・ Refund</li> <li>・ A to Z Guarantee Claim</li> <li>・ Chargeback</li> </ul>	英数字	OALP1234
SetOrderReferenceDetails処理で編集可能です。				
StoreName	<p>販売事業者が指定した店舗名は注文に関連します。このStoreNameはSetOrderReferenceDetails処理で指定されたものと一致します。</p> <p>この名前は複数のトランザクションに関連付けることができます。</p>	<p>条件付き</p> <p>次のトランザクションタイプの場合で、販売事業者が指定した場合にのみ表示</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Capture</li> <li>・ Refund</li> <li>・ A to Z Guarantee Claim</li> <li>・ Chargeback</li> </ul>	英数字	Court and Cherry, Inc.
SetOrderReferenceDetails処理で編集可能です。				
CurrencyCode	トランザクションの通貨	はい	<p>英数字 (ISO 4217標準)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ EUR</li> <li>・ GBP</li> <li>・ USD</li> <li>・ JPY</li> </ul>	EUR
SetOrderReferenceDetails処理で編集可能です。				
TransactionDescription	<p>販売事業者またはAmazonのトランザクションの説明です。</p> <p>トランザクショ</p>	<p>条件付き</p> <p>次のトランザクションタイプの場合で、販売事業者が指定した</p>	英数字	Charge for Blue Sweater.

	<p>ンタイプがCaptureとRefundの場合は、APIのオプションであるSellerNoteパラメータに一致します。上記以外のトランザクションタイプの場合は、判読可能な値をAmazonがセットします。時々変更するかもしれません。</p>	<p>場合にのみ表示</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Capture</li> <li>・ Refund</li> </ul> <p>次のトランザクションタイプの場合はAmazonによって決定された値を表示</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ A to Z Guarantee Claim</li> <li>・ Chargeback</li> <li>・ Adjustment</li> <li>・ Reserve</li> <li>・ Carryover</li> <li>・ Transfer</li> </ul>		
Capture、Refundの場合のみ編集可能であり、以外はAmazonが指定します。				
TransactionAmount	<p>販売事業者様の取引に補てんまたは差し引かれたトランザクションの額</p>	はい	数字	100
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ オーソリはまだ売上請求されていないオーソリの取引を差し引いたものです。</li> <li>・ 売上請求は取引が補てんされたものです。</li> <li>・ 返金は取引が差し引かれたものです。</li> <li>・ マーケットプレイス保証とチャージバックは取引が補てんまたは差し引きになることが出来ます。</li> <li>・ 異議は取引の差し引きになります。</li> <li>・ 2つの留保項目は各レポートでリストされます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 補てんは前回の決済期間で留保したものを表します。</li> <li>・ 差し引きは現在の決済期間で留保したものを表します。</li> </ul> </li> <li>・ キャリーオーバーは前回の決済期間でまだ支払われていない取引のバランスに応じて補てんか差し引きになります。</li> <li>・ 調整は補てんか差し引きになります。</li> <li>・ 送金は取引から差し引きしたものです。</li> </ul>				
Capture、Refund時のみ各処理で指定した金額として編集可能です。以外はAmazonが指定します。				
TransactionPercentageFee	<p>トランザクションの関連付けされたAmazonのFeeのパーセンテージです。</p>	はい	数字	2, 2
<p>Fee :</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ オーソリで差し引かれたもの</li> <li>・ 売上請求で差し引かれたもの</li> <li>・ 国境越えで差し引かれたもの</li> <li>・ 返金マーケットプレイス保証、または、チャージバックで差し引かれたもの</li> <li>・ 調整、留保、キャリーオーバー、送金で課せられたもの（ゼロ）</li> </ul>				
Amazonが指定するために変更することはできません。				
TransactionFixedFee	<p>トランザクションに関連付けさ</p>	はい	数字	1, 2



	れたAmazonの固定Feeです。 Fee：日本では固定Feeは発生しません。			
Amazonが指定するために変更することはできません。				
TotalTransactionFee	TransactionPercentageFeeとTransactionFixedFeeの合計です。	はい	数字	3, 4
Amazonが指定するために変更することはできません。				
NetTransactionAmount	取引の補てん、または、差し引かれた合計額 これはTransactionAmountからTransactionFeeを減額したものと同じです。	はい	数字	96, 86
計算項目であるので変更することはできません。				

## トランザクションレポートの詳細

トランザクションレポートはレポート対象期間内で生成、承認、更新されることで状態が変更になったAmazon Payオブジェクトのリストを提供します。

それぞれのAmazon Payオブジェクトに対応した4つのレポートを提供します。

- ・ OrderReference
- ・ Authorization
- ・ Capture Data
- ・ Refund Data

これらのレポートは少なくとも1つのAmazon Payオブジェクトがレポート期間内で生成、更新された場合に前日の内容を毎日生成します。

Amazon Payのステータスについて詳しくはAPIリファレンスを参照してください。

## 手動でレポート要求

SellerCentralから手動で決済とトランザクションレポートをダウンロードすることができます。

- ・ 決済レポート：[レポート]→[ペイメント]→[過去の決済情報]から取得できます。
- ・ トランザクションレポート：[レポート]→[Amazon Pay取引管理]から各種レポートを取得できます。

手動で要求されたレポートはGetReportRequestList処理のステップ1と同じになります。

## 間違いまたは日付を間違ったレポート

いくつかのケースでダウンロードされたレポートはステップ1でレポートされた生成日付が異なるかもしれませんが、または、間違っ表示されているかもしれません。これは次の結果で発生します。

- ・ 特定の日のトランザクションが存在しない場合に、レポートの生成日付はスキップされます。
- ・ 稀なケースとして、レポート生成が24時間ほど遅れるかもしれません。これは生成された日付と異なる日付を持っている場合の結果になります。

ステップ1で提供され生成されたレポート日付がレポート生成日付と異なる場合は、生成されたデータをフィルターすることができます。それぞれの生成されたレポートは、ReportRequestInfo要素内の指定された日時の範囲内のデータ要素として開始日付と終了日付を含んでリスト化されます。開始と終了日付の最大範囲は30日です。

次はGetReportRequestList処理からのサンプルレスポンスであり、データの日付範囲としてフィルター生成されたレポートの開始日付と終了日付の範囲が設定されています。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<GetReportRequestListResponse xmlns="http://mws.amazonaws.com/doc/2009-01-01/">
  <GetReportRequestListResult>
    <NextToken />
    <HasNext>false</HasNext>
    <ReportRequestInfo>
      <ReportRequestId>7332234344</ReportRequestId>
      <ReportType>
        _GET_FLAT_FILE_OFFAMAZONPAYMENTS_SETTLEMENT_DATA_
      </ReportType>
      <StartDate>2015-06-13T00:00:18+00:00</StartDate>
      <EndDate>2015-06-14T00:00:18+00:00</EndDate>
      <Scheduled>false</Scheduled>
    </ReportRequestInfo>
  </GetReportRequestListResult>
</GetReportRequestListResponse>
```

```
<SubmittedDate>2015-06-14T01:13:34+00:00</SubmittedDate>
<ReportProcessingStatus>_DONE_</ReportProcessingStatus>
<GeneratedReportId>11162090683</GeneratedReportId>
<StartedProcessingDate>
  2015-06-14T01:13:42+00:00
</StartedProcessingDate>
<CompletedDate>2015-06-14T01:13:44+00:00</CompletedDate>
</ReportRequestInfo>
</GetReportRequestListResult>
<ResponseMetadata>
  <RequestId>233c5966-6fa6-4ea9-8969-2a8b7a7c7326</RequestId>
</ResponseMetadata>
</GetReportRequestListResponse>
```

# Amazon MWS Reports API経由でのレポートダウンロード

Amazon PayレポートはAmazon Payments Marketplace Web Service (Amazon Payments MWS) のReport API セクションを利用することによって利用できます。

一般的な情報はAmazon MWS Reports API Reference Guide、または、Amazon MWS Developer Guideから参照することができます。

Amazon MWS API Reports APIセクション経由でレポートをダウンロードするためには次のステップの通りです。

1. 生成されたレポートのリストを取得します。
2. 要求リストをフィルターします。(オプション)
3. レポートをダウンロードします。
4. ダウンロードされたレポートを認証する。(オプション)

## ステップ1：生成されたレポートのリストを取得します。

トランザクションレポートは一日単位、決済レポートは入金サイクル単位で、前日までのレポートを出力します。レポートは、深夜に生成されます。(遅くとも2～3時には生成されます)

レポートをダウンロードする前に、指定期間内にレポートが生成されているか確認する必要があります。この処理を行うためには、Amazon Pay MWS Reports APIのGetReportRequestList処理を呼び出します。この呼び出しのレスポンスは各レポートを生成するためのReportRequestId値のリストが含まれます。

### リクエストパラメータ

GetReportRequestId処理を呼び出すためのリクエストパラメータは次の通りです。

パラメータ	説明	必須	値
ReportTypeList	ReportTypeの列挙された値を構造化したリスト	いいえ	Default : All Type : xs:string
	決済レポート _GET_FLAT_FILE_OFFAMAZONPAYMENTS_SETTLEMENT_DATA_ Order Reference Report _GET_FLAT_FILE_OFFAMAZONPAYMENTS_ORDER_REFERENVE_DATA_ Authorization Report _GET_FLAT_FILE_OFFAMAZONPAYMENTS_AUTHORIZATION_DATA_ Capture Report _GET_FLAT_FILE_OFFAMAZONPAYMENTS_CAPTURE_DATA_ Refund Report _GET_FLAT_FILE_OFFAMAZONPAYMENTS_REFUND_DATA_  注意：決済とトランザクションレポートはカンマ区切り (CSV) のフラットファイルフォーマットになっております。		
RequestedFromDate	レポート期間の開始日	いいえ	Default : 90日前 Type : xs:dateTime 例 : 2015-06-12T00:00:00+00:00
RequestedToDate	レポート期間の終了日	いいえ	Default : 本日 Type : xs:dateTime 例 : 2015-06-14T23:59:59+00:00
ReportProcessingStatusList	フィルターしたレポートリクエストでのレポート	いいえ	Default : All Type : xs:string

	ステータスを構造化したリスト	期間内にトランザクションが存在するレポートのみを取得したい場合 _DONE_ 期間内にトランザクションが存在しないレポートのみを取得したい場合 _DONE_NO_DATA_
--	----------------	---

全てのAmazon MWSオペレーションでのリクエストパラメータについて詳しい情報はMWS Developer GuideのRequired request parametersを参照してください。

GetReportRequestListのAPIリクエストのサンプル

```

https://mws.amazonservices.com
?Marketplace=AGWSWK15IEJJ7
&Merchant=YOUR_SELLER_ID_HERE
&SignatureMethod=HmacSHA256
&Action=GetReportRequestList
&ReportTypeList.Type.1=_GET_FLAT_FILE_OFFAMAZONPAYMENTS_SETTLEMENT_DATA_
&RequestedFromDate=2015-06-12T00:00:00+00:00
&RequestedToDate=2015-06-14T23:59:59+00:00
&ReportProcessingStatusList.Status.1=_DONE_
&AWSAccessKeyId=OGS7553JW74RRM612K02EXAMPLE
&Timestamp=2015-06-25T00%3A00%3A20.067Z
&Signature=6FkExuYt%2FWBZLg2CZVsFN5w3iYc0ruvmSE8zeb150h4%3D
&Version=2009-01-01
&SignatureVersion=2

```

上記のサンプルは2015年6月12日から2015年6月14日までに生成された決済レポートのReportRequestIdの値リストを要求しています。レスポンスはデータを含む完了したレポートのReportRequestId値のみのリストになります。

### サンプルレスポンス

GetReportRequestList処理は、リクエストされたパラメータに合致し生成されたレポートのReportRequestIdを返します。次はレスポンスのサンプルです。

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<GetReportRequestListResponse xmlns="http://mws.amazonaws.com/doc/2009-01-01/">
  <GetReportRequestListResult>
    <NextToken />
    <HasNext>false</HasNext>
    <ReportRequestInfo>
      <ReportRequestId>7332234344</ReportRequestId>
      <ReportType>
        _GET_FLAT_FILE_OFFAMAZONPAYMENTS_SETTLEMENT_DATA_
      </ReportType>
      <StartDate>2015-06-13T00:00:18+00:00</StartDate>
      <EndDate>2015-06-14T00:00:18+00:00</EndDate>
      <Scheduled>false</Scheduled>
      <SubmittedDate>2015-06-14T01:13:34+00:00</SubmittedDate>
      <ReportProcessingStatus>_DONE_</ReportProcessingStatus>
      <GeneratedReportId>11162090683</GeneratedReportId>
      <StartedProcessingDate>2015-06-14T01:13:42+00:00</StartedProcessingDate>
      <CompletedDate>2015-06-14T01:13:44+00:00</CompletedDate>
    </ReportRequestInfo>
    <ReportRequestInfo>
      <ReportRequestId>7325420826</ReportRequestId>
    </ReportRequestInfo>
  </GetReportRequestListResult>
</GetReportRequestListResponse>

```

```

<ReportType>
  _GET_FLAT_FILE_OFFAMAZONPAYMENTS_SETTLEMENT_DATA_
</ReportType>
<StartDate>2015-06-12T00:00:19+00:00</StartDate>
<EndDate>2015-06-13T00:00:18+00:00</EndDate>
<Scheduled>false</Scheduled>
<SubmittedDate>2015-06-13T01:14:34+00:00</SubmittedDate>
<ReportProcessingStatus>_DONE_</ReportProcessingStatus>
<GeneratedReportId>11145931523</GeneratedReportId>
<StartedProcessingDate>
  2015-06-13T01:14:44+00:00
</StartedProcessingDate>
<CompletedDate>2015-06-13T01:14:44+00:00</CompletedDate>
</ReportRequestInfo>
<ReportRequestInfo>
  <ReportRequestId>7318485518</ReportRequestId>
  <ReportType>
    _GET_FLAT_FILE_OFFAMAZONPAYMENTS_SETTLEMENT_DATA_
  </ReportType>
  <StartDate>2015-06-11T00:00:16+00:00</StartDate>
  <EndDate>2015-06-12T00:00:19+00:00</EndDate>
  <Scheduled>false</Scheduled>
  <SubmittedDate>2015-06-12T01:14:38+00:00</SubmittedDate>
  <ReportProcessingStatus>_DONE_</ReportProcessingStatus>
  <GeneratedReportId>11129389963</GeneratedReportId>
  <StartedProcessingDate>
    2015-06-12T01:15:02+00:00
  </StartedProcessingDate>
  <CompletedDate>2015-06-12T01:15:04+00:00</CompletedDate>
</ReportRequestInfo>
</GetReportRequestListResult>
<ResponseMetadata>
  <RequestId>233c5966-6fa6-4ea9-8969-2a8b7a7c7326</RequestId>
</ResponseMetadata>
</GetReportRequestListResponse>

```

いくつかのレポートリクエストのケースでは、意図された日付範囲ではないものが返されたり、予想されたものが参照できないかもしれません。詳しくは「間違いまたは日付を間違ったレポート」を参照してください。

## ステップ2：要求リストをフィルターします。（オプション）

ステップ1で提示されたレポートは1つ以上のReportRequestIdが返されます。1つまたはそれ以上のレポートをダウンロードされる前に返された内容から指定しマークすることが可能です。

全ての返されたReportRequestId値をダウンロードしたい場合は、このステップをスキップすることができますので、ステップ3の「レポートをダウンロードします。」へ進んでください。

受け取ったことを確認できなかったレポートのみを選択するためには、ステップ1のMWS API レポートセクションのGetReportList処理で呼び出され生成されたレポートの値を提示します。GetReportListは受け取ったことを確認した各ReportRequestIdのステータスが含まれるレポートを返します。それからステップ3のレポートのダウンロードで受け取ったことを確認できなかったレポートのみダウンロードします。

### リクエストパラメータ

GetReportList処理を呼び出すためのリクエストパラメータは次の通りです。

パラメータ	説明	必須	値
ReportRequestIdList	ReportRequestIdの値を構造化したリストです。ReportRequestIdの値が認められる場合は、その他のクエリー状況は無視されます。	いいえ	Default : All Type : xs:string

全てのAmazon MWSオペレーションでのリクエストパラメータについて詳しい情報はMWS Developer GuideのRequired request parametersを参照してください。

次はGetReportList APIリクエストのサンプルです。

```
https://mws.amazonservices.com
?Marketplace=AGWSWK15IEJJ7
&Action=GetReportList
&SignatureMethod=HmacSHA256
&Merchant=YOUR_SELLER_ID_HERE
&AWSAccessKeyId=OGS7553JW74RRM612K02EXAMPLE
&SignatureVersion=2
&Version=2009-01-01
&ReportRequestIdList.Id.1=7332234344
&ReportRequestIdList.Id.2=7325420826
&ReportRequestIdList.Id.3=7318485518
&Signature=AkuNQk40AIRxFkibqSoovAv7ispy2odbNTytUdiQ44%3D
&Timestamp=2015-06-25T17%3A23%3A47.707Z
```

## サンプルレスポンス

GetReportList処理は指示された各レポートのReportRequestIdを受け取ったことを確認されたステータスを返します。次はレスポンスのサンプルです。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<GetReportListResponse xmlns="http://mws.amazonaws.com/doc/2009-01-01/">
  <GetReportListResult>
    <NextToken />
    <HasNext>false</HasNext>
    <ReportInfo>
      <ReportId>11162090683</ReportId>
      <ReportType>
        _GET_FLAT_FILE_OFFAMAZONPAYMENTS_SETTLEMENT_DATA_
      </ReportType>
      <ReportRequestId>7332234344</ReportRequestId>
      <AvailableDate>2015-06-14T01:13:44+00:00</AvailableDate>
      <Acknowledged>false</Acknowledged>
    </ReportInfo>
    <ReportInfo>
      <ReportId>11145931523</ReportId>
      <ReportType>
        _GET_FLAT_FILE_OFFAMAZONPAYMENTS_SETTLEMENT_DATA_
      </ReportType>
      <ReportRequestId>7325420826</ReportRequestId>
      <AvailableDate>2015-06-13T01:14:44+00:00</AvailableDate>
      <Acknowledged>false</Acknowledged>
    </ReportInfo>
    <ReportInfo>
      <ReportId>11129389963</ReportId>
```

```

<ReportType>
  _GET_FLAT_FILE_OFFAMAZONPAYMENTS_SETTLEMENT_DATA_
</ReportType>
<ReportRequestId>7318485518</ReportRequestId>
<AvailableDate>2015-06-12T01:15:04+00:00</AvailableDate>
<Acknowledged>true</Acknowledged>
<AcknowledgedDate>2015-06-25T00:21:19+00:00</AcknowledgedDate>
</ReportInfo>
</GetReportListResult>
<ResponseMetadata>
  <RequestId>3ab5de7d-4e16-4631-8572-5ed190954f8b</RequestId>
</ResponseMetadata>
</GetReportListResponse>

```

このレスポンスのサンプルでは、各ReportInfoはReportId要素とAcknowledged要素を含みます。レポートのAcknowledgedステータスがtrueである場合は、このレポートは前にダウンロードされたか了解済みになっています。了解済みのレポートの詳しい情報はステップ4の「ダウンロードされたレポートを認証する。」を参照してください。

### ステップ3：レポートをダウンロードします。

ステップ2の「要求リストをフィルターします。」で生成されたレポートから認証しているReportIdの決済レポートかトランザクションレポートをMWS API レポートセクションのGetReport処理を呼び出してダウンロードします。

ステップ2をスキップしていた場合は、ステップ1の「生成されたレポートのリストを取得します。」で生成されたレポートを見つけGeneratedReportIdを認証することができます。

#### リクエストパラメータ

GetReportList処理を呼び出すためのリクエストパラメータは次の通りです。

パラメータ	説明	必須	値
ReportId	ダウンロードするためのレポートのユニークな識別子	いいえ	Default : All Type : xs:string
	次のどちらかになります。 ・ ReportIdはステップ2のGetReportList呼び出しからに含まれます。 ・ GeneratedReportIdは、ステップ1のGetReportRequestList呼び出しからに含まれます。		

全てのAmazon MWSオペレーションでのリクエストパラメータについて詳しい情報はMWS Developer GuideのRequired request parametersを参照してください。

```

https://mws.amazonservices.com
? Marketplace=AGWSWK15IEJJ7
  &ReportId=11162090683
  &Action=GetReport
  &SignatureMethod=HmacSHA256
  &Merchant=YOUR_SELLER_ID_HERE
  &AWSAccessKeyId=OGS7553JW74RRM612K02EXAMPLE
  &SignatureVersion=2
  &Version=2009-01-01
  &Signature=Jjg9PkoWET5jGItyXARgfKp0xNLLxB1MCeq8JyVeAkM%3D
  &Timestamp=2015-06-25T00%3A40%3A50.458Z

```



GetReport呼び出しのレスポンスはレポートドキュメントの内容です。

#### ステップ4：ダウンロードされたレポートを認証する。（オプション）

既にダウンロードされたレポートの記録を保持し、記録するのは二重にダウンロードすることを回避できるためのベストプラクティスです。

#### リクエストパラメータ

GetReportList処理を呼び出すためのリクエストパラメータは次の通りです。

パラメータ	説明	必須	値
ReportIdList	ReportIdの値を構造化したリストです。指定できるレポートの最大数は100です。	はい	Default : none Type : xs:string
Acknowledged	レポートを受け取り保存したかの真偽値を表示します。	いいえ	Default : All Type : xs:boolean <ul style="list-style-type: none"><li>· true レポートは受け取り済みです。</li><li>· false レポートはまだ受け取っていません。</li></ul>

全てのAmazon MWSオペレーションでのリクエストパラメータについて詳しい情報はMWS Developer GuideのRequired request parametersを参照してください。

次はUpdateReportAcknowledgements API リクエストのサンプルです。

```
https://mws.amazonservices.com
? Marketplace=AGWSWK15IEJJ7
&Action=UpdateReportAcknowledgements
&SignatureMethod=HmacSHA256
&ReportIdList.Id.1=11162090683
&ReportIdList.Id.2=11145931523
&Acknowledged=true
&Merchant=YOUR_SELLER_ID_HERE
&AWSAccessKeyId=OGS7553JW74RRM612K02EXAMPLE
&SignatureVersion=2
&Version=2009-01-01
&Signature=6JIUq%2BE9ZEfhdNAHffgvPEjix6oHKH0qJ0qziM5ztsI%3D
&Timestamp=2015-06-25T19%3A14%3A14.201Z
```

#### サンプルレスポンス

UpdateReportAcknowledgements 処理はレポートリクエストの数をCountとして、また、承認した各レポートのReportIdListのAcknowledgedステータスを返します。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<UpdateReportAcknowledgementsResponse xmlns="http://mws.amazonaws.com/doc/2009-01-01/">
  <UpdateReportAcknowledgementsResult>
    <Count>2</Count>
    <ReportInfo>
      <ReportId>11162090683</ReportId>
```

```
<ReportType>
_GET_FLAT_FILE_OFFAMAZONPAYMENTS_SETTLEMENT_DATA_
</ReportType>
<ReportRequestId>7332234344</ReportRequestId>
<AvailableDate>2015-06-14T01:13:44+00:00</AvailableDate>
<Acknowledged>true</Acknowledged>
<AcknowledgedDate>2015-06-25T19:14:15+00:00</AcknowledgedDate>
</ReportInfo>
<ReportInfo>
<ReportId>11145931523</ReportId>
<ReportType>
_GET_FLAT_FILE_OFFAMAZONPAYMENTS_SETTLEMENT_DATA_
</ReportType>
<ReportRequestId>7325420826</ReportRequestId>
<AvailableDate>2015-06-13T01:14:44+00:00</AvailableDate>
<Acknowledged>true</Acknowledged>
<AcknowledgedDate>2015-06-25T19:14:15+00:00</AcknowledgedDate>
</ReportInfo>
</UpdateReportAcknowledgementsResult>
<ResponseMetadata>
<RequestId>26c13d35-c774-4668-9e6a-76328fbf2d63</RequestId>
</ResponseMetadata>
</UpdateReportAcknowledgementsResponse>
```